

厚生科学審議会 医薬品医療機器制度部会 第2回大麻規制検討小委員会	資料 1
令和4年 6月29日	

# 大麻事犯の現状について

第2回大麻規制検討小委員会

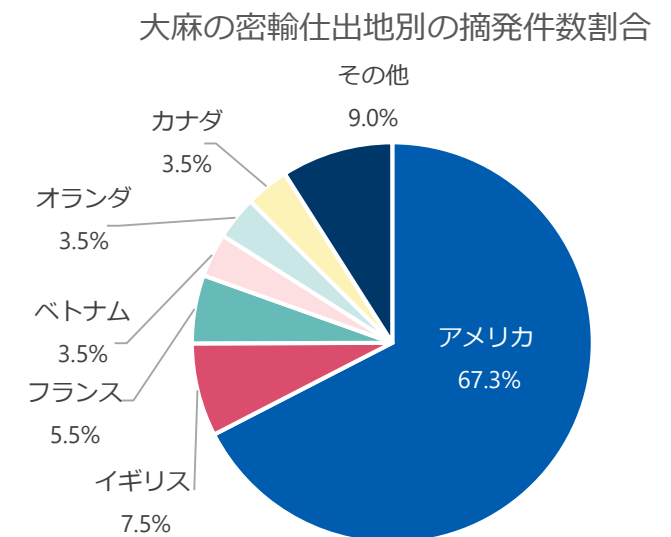
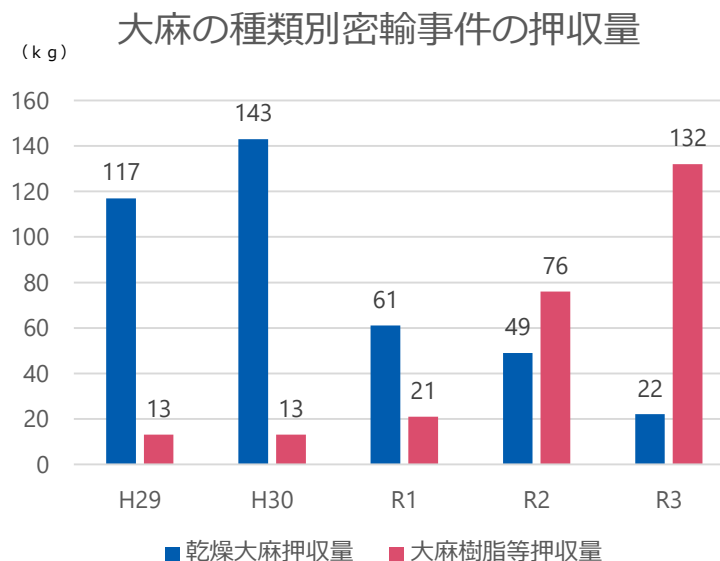
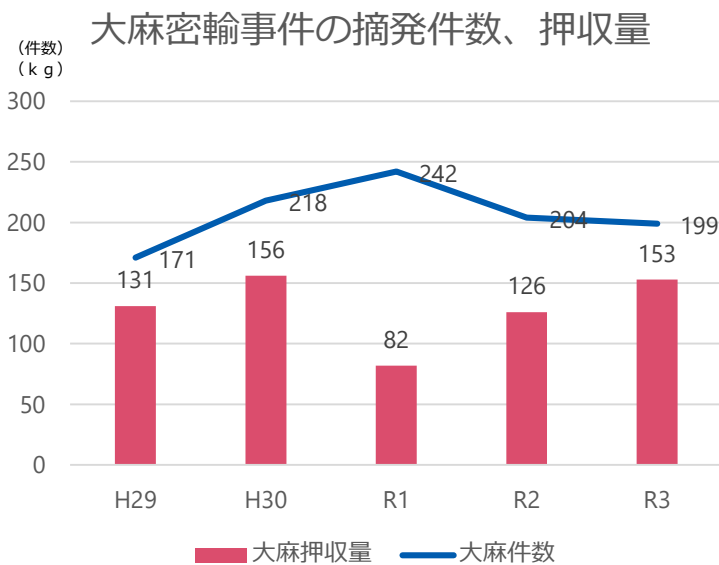
厚生労働省 医薬・生活衛生局  
監視指導・麻薬対策課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 大麻密輸事件の現状について ①

## 【大麻密輸事件の摘発状況】

- ✓ 令和3年の大麻密輸事件の摘発件数は199件（前年比2%減）と減少した一方、押収量は約153kg（同22%増）と増加した。
- ✓ 大麻草の押収量は約22kg（同56%減）と減少したが、大麻樹脂等（大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品を含む。）の押収量は約132kg（同72%増）と増加した。
- ✓ 仕出地別の摘発件数では、アメリカが67.3%、カナダが3.5%であり、北米で約7割を占める。



出典 財務省 令和3年の全国の税関における関税法違反事件の取締り状況より

## 大麻密輸事件の現状について ②

### 【大麻密輸事件の特徴】

- ✓ 乾燥大麻が減少し、大麻リキッド（液体大麻）の密輸が増加している。
- ✓ 大麻リキッド（液体大麻）の隠匿方法が巧妙化している。
- ✓ 送付先を空室宛にしたり、事情の知らない第三者を受取人とするなど密輸手口が悪質。
- ✓ ショットガン方式で密輸し、ある程度摘発されても密輸組織側のダメージが少ない。
- ✓ 輸入された薬物を受領できない場合でも密輸組織側が薬物受領をあきらめるのが早い。
- ✓ コントールド・デリバリー捜査（CD捜査）を活用するも、事犯解明が困難な事件が多い。

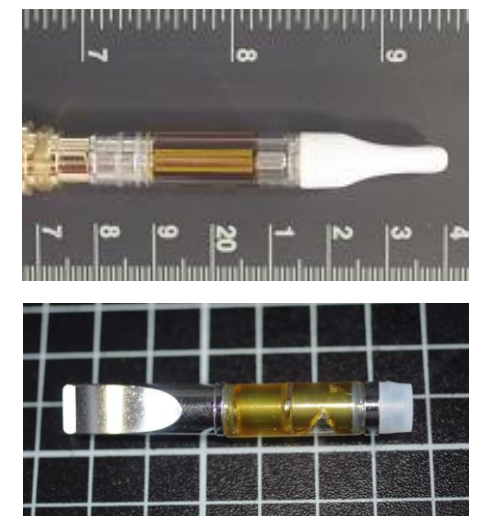
【ワインボトル内に大麻リキッドを隠匿した事例】



【はちみつの瓶内に大麻リキッドを隠匿した事例】



【カートリッジ入り大麻リキッド】



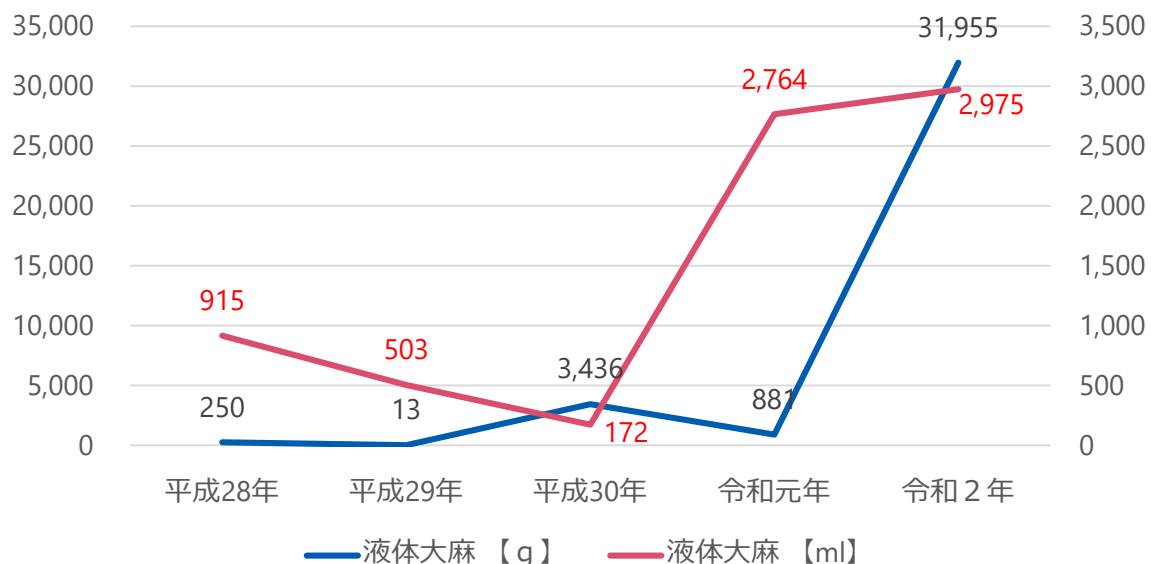
# 大麻濃縮物押収量等の増加について

## 【大麻濃縮物押収量等の増加】

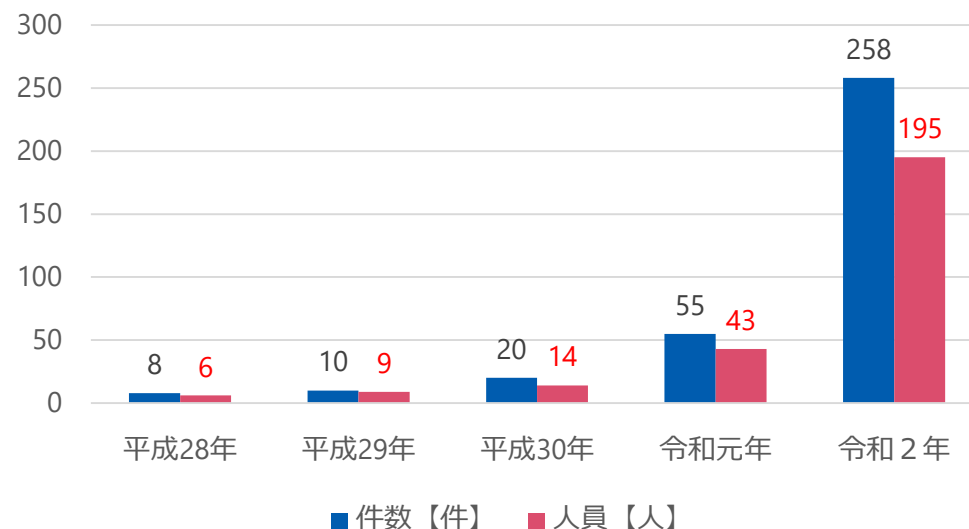
- ・大麻濃縮物とは、大麻の有害成分であるテトラヒドロカンナビノール（THC）を高濃度で含む大麻ワックスや大麻リキッド等の総称。
- ・米国司法省麻薬取締局（DEA）では、大麻濃縮物という概念はなく、大麻抽出物として、大麻草由来の1種又は複数種のカンナビノイドを含有する抽出物、但し大麻草から分離した樹脂（生成済みか否かを問わない）を除くと定義されている。
- ・次の【図1～3】のとおり、大麻樹脂に係る送致件数・人員は横ばい状態であり、押収量は年によって上下している。一方、液体大麻に係る検挙人員・件数及び押収量が明らかに急増している。

出典 <https://www.federalregister.gov/documents/2016/12/14/2016-29941/establishment-of-a-new-drug-code-for-marihuana-extract>

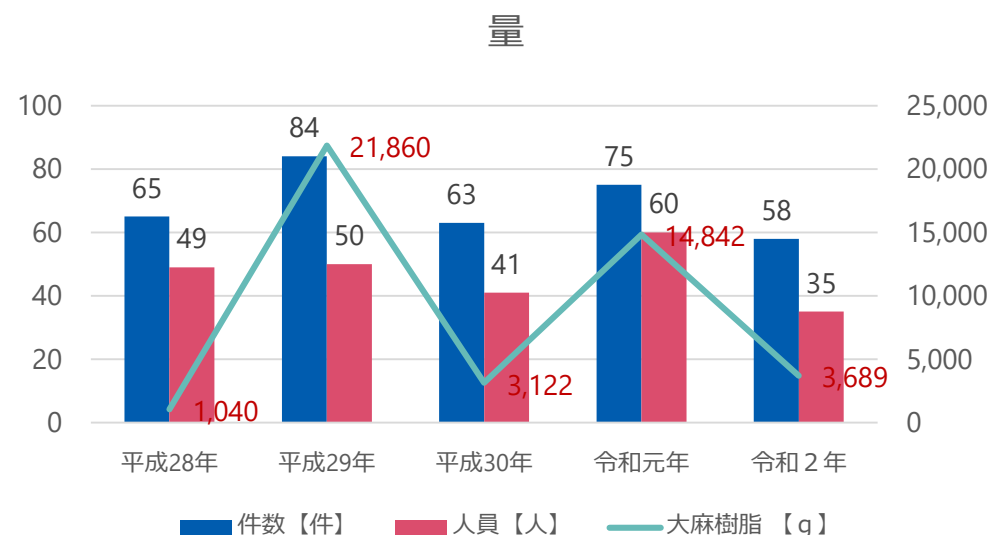
【図1】液体大麻に係る押収量



【図2】液体大麻に係る送致件数・人員



【図3】大麻樹脂に係る送致件数・人員・押収量



# 大麻リキッドの外観と使用方法について

## 【電子タバコで使用する】

- ・大麻濃縮物の主要な押収形態はカートリッジ入りのリキッド（図1）である。これは電子タバコ（図2）を使って使用する。
- ・電子タバコにはバッテリーが内蔵されており、リキッドを加熱してTHCを気化させて吸引する。（図3）
- ・電子タバコ用のリキッドは「e-リキッド」とも呼ばれており、大麻濃縮物をプロピレングリコール等と混合して作られる。

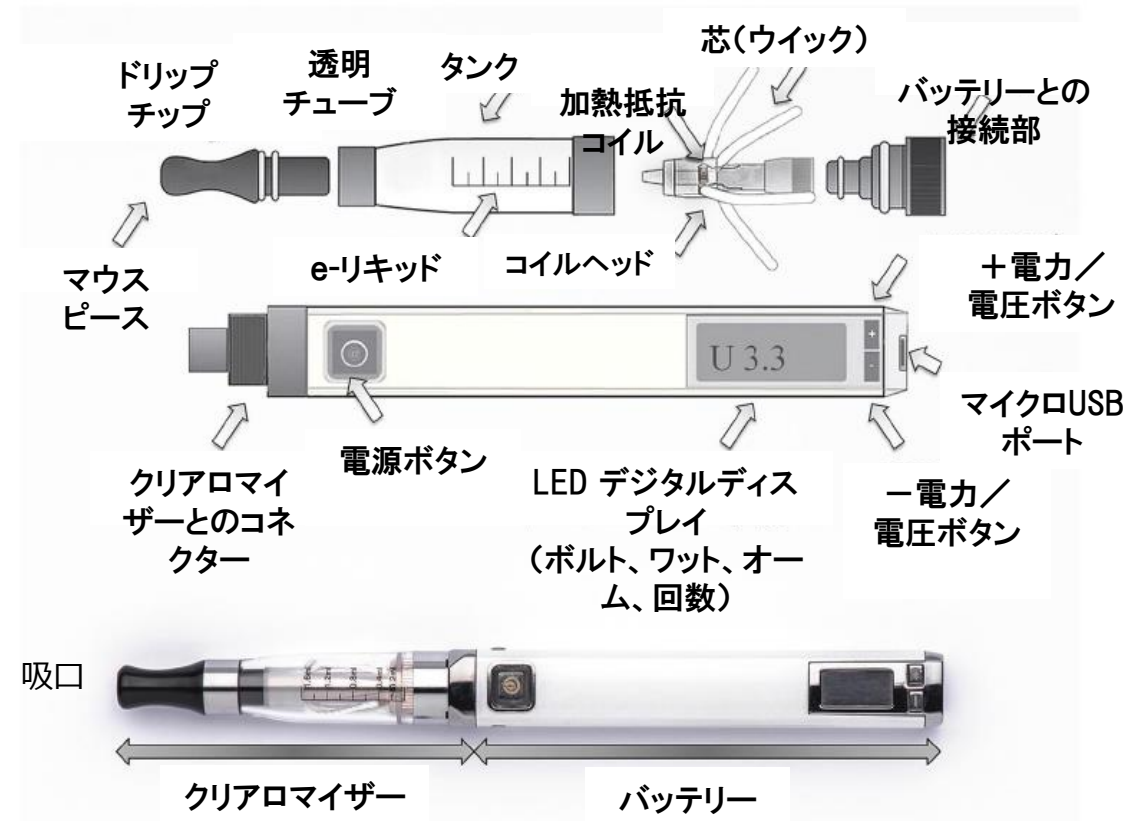
【図1】 カートリッジ入り的大麻リキッド



【図2】 カートリッジを装着した電子タバコ



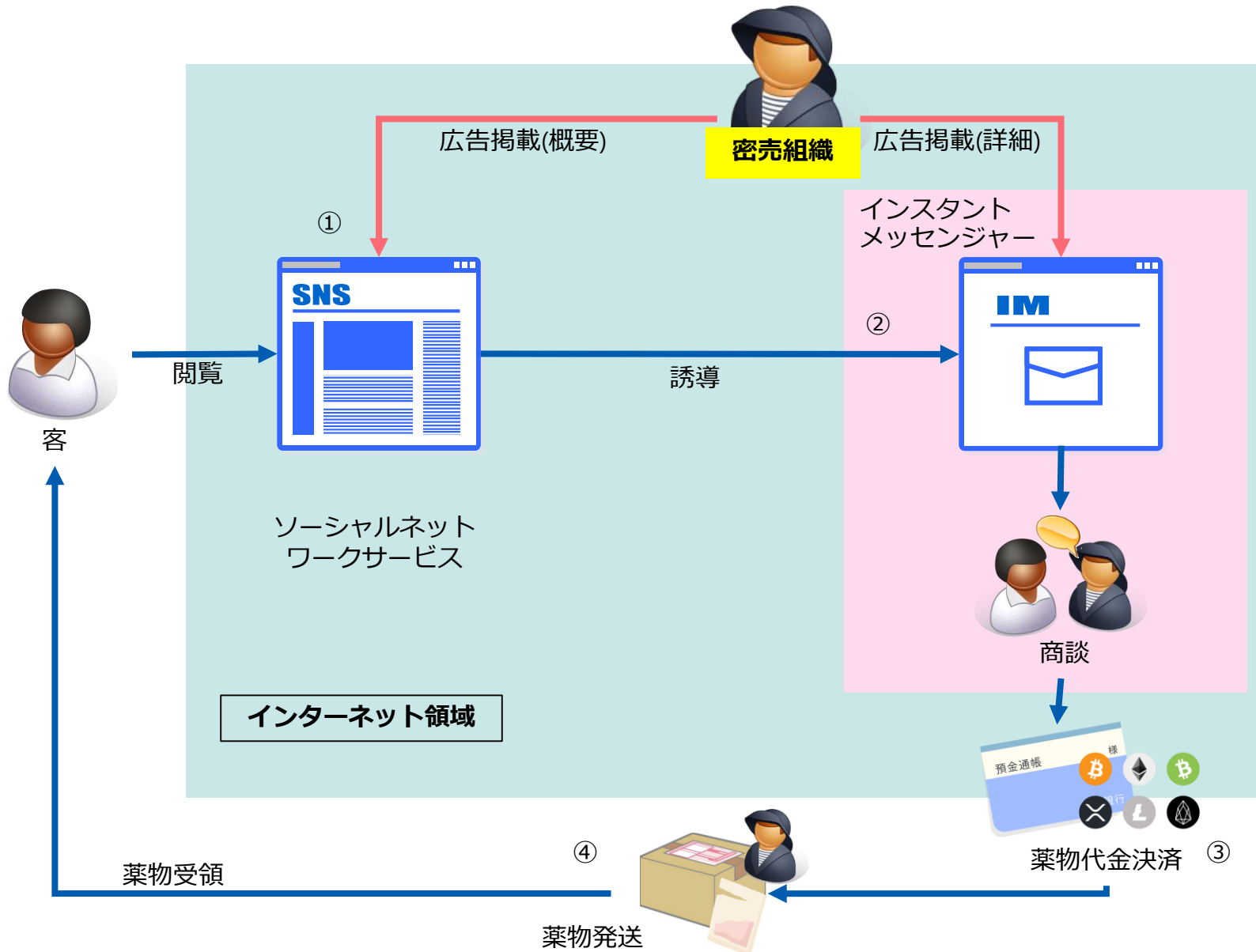
【図3】 電子タバコの例と各部の名称



# インターネットを利用した密売事犯について

## 【巧妙化する薬物密売の流れ】

- ① SNS（ソーシャルネットワークサービス）に薬物密売広告（概要）を掲載して購入客を募る
- ② 購入希望者について秘匿性の高いインスタントメッセージャーへ誘導して商談（薬物種、量、金額等）
- ③ 秘匿性の高い外国の暗号資産取引業者などを指示して、客に薬物代金決済を行わせる
- ④ 発送者の特定が困難な配送手段で薬物を客の指定住所へ発送



## 【SNS広告掲載例】



## 【IM広告掲載例】



# インターネット上の密売広告について

## 【密売広告例】

- ①大麻の密売（手渡し）
- ②MDMA、乾燥大麻、大麻リキッドの密売（郵送）
- ③様々な品種の乾燥大麻の密売

→ すべて秘匿性の高いインスタントメッセンジャーに誘導している。

①



②



③



# 国内における大麻栽培事犯の動向について

## ◎栽培事犯（件数・人員）の推移

	H30	R1	R2	R3
件数	206	204	287	283
人員	183	215	269	278



出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ

## ◎栽培事犯増加要因の分析

- インターネットの普及 ➡ 栽培方法・種子・栽培器具等の情報 ➡ 栽培の容易化
- 輸送連絡網の発達 ➡ SNS等で注文 ➡ 全国各地へ配送 ➡ 栽培事犯の広域化
- 秘密裏に栽培可能 ➡ 自己完結型栽培 ➡ 犯罪の潜在化 ➡ 栽培事犯の増加

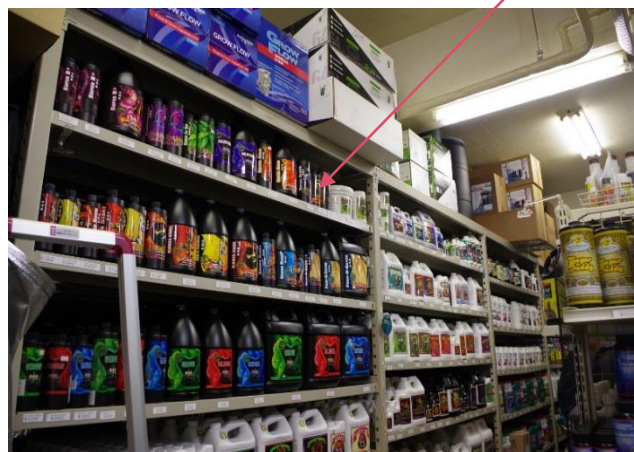


# 大麻栽培事犯の摘発状況について

## 屋内大麻栽培の例



## 栽培器具販売業者



画像提供 関東信越厚生局麻薬取締部

# 大麻の使用が認められるものの検挙に至らない想定パターンについて

大麻の所持に関する証拠が不足している場合に、大麻取締法に使用罪の規定がないため、大麻の使用に関する証拠が充分であったとしても、当該者を所持罪でも使用罪でも検挙することができない。

## 【パターン1】

- 不審者等に対する職務質問を実施したところ、車内から大麻の使用器具等を発見したが、大麻は発見されなかった。
- 被疑者が大麻の使用を自認しており、任意採尿した尿から高濃度のTHCの代謝物が検出された。
- 大麻の所持に関する証拠が不足しており、大麻使用の証拠が充分であるものの、検挙に至らない。

## 【パターン2】

- 被疑者A及びBが居住する部屋から大麻及び吸煙器具を発見した。
- AとBの尿から高濃度のTHCの代謝物が検出された。
- AとBは、所持していた大麻について、お互いに「相手のもので自分のものではない。」と主張する一方、両名とも「大麻を吸ったことがある。」と大麻の使用を自認した。
- 捜査の結果、大麻の共同所持罪は成立しなかった。
- 大麻の共同所持に関する証拠が不足しており、AとBに大麻使用の証拠が充分であるものの、検挙に至らない。